

V 指導展開例（竜巻から命を守る）

教科等名	「特別活動 学校行事」【学校行事（3）健康安全・体育的行事】 「特別活動 ホームルーム活動」
ねらい	<p>（1）竜巻発生のメカニズムや竜巻の特徴を理解させ、日頃から竜巻へ備える態度を育てる。</p> <p>（2）竜巻によって起こる危険から自らの身を守る適切な避難行動がとれるようにする。</p> <p>（3）災害時におけるボランティア活動の意義を理解し、支援者としての視点を育む。</p>
指導計画 （3時間扱い）	<p>（1）事前指導（ホームルーム活動：1時間扱い）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竜巻発生のメカニズムや竜巻の特徴を理解するとともに、日頃から竜巻へ備えられるようにする。 ・目的意識をもって避難訓練に参加できるようにする。 ・主な評価項目【知識、思考・判断】 <p>（2）避難訓練（学校行事：1時間扱い）：本時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竜巻の危険から身を守るために主体的に適切な行動をとることができるようにする。 ・主な評価項目【危険予測・主体的な行動】 <p>（3）事後指導（ホームルーム活動：1時間扱い）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時のボランティア活動について、高校生としてできることについて考えることができるようにする。 ・事後指導を通して成果と課題を明らかにする。 ・主な評価項目【社会貢献・支援者の基盤】
評価規準	<p>【知識、思考・判断】</p> <p>（1）竜巻発生のメカニズムや特徴について理解できたか。</p> <p>（2）竜巻によって起こる危険と自分の身を守る適切な避難行動について理解できたか。</p> <p>【危険予測・主体的な行動】</p> <p>（1）竜巻の危険から自らの身を守るために適切な避難行動をとることができたか。</p> <p>（2）避難経路や避難場所を把握して行動できたか。</p> <p>【社会貢献・支援者の基盤】</p> <p>（1）災害時におけるボランティア活動について、高校生としてできることについて考えることができたか。</p>
活用場面	<p>（1）在校時に竜巻が発生した場面</p> <p>（2）自宅や屋外にいる時に竜巻が発生した場面</p>

展 開 例（2 / 3時間目：避難訓練）		
学習内容・活動	教師の支援 ※評価	資料等
1 本時のねらいと学習内容を確認する。	○本時のねらいと学習内容を説明する。 ねらい＝竜巻の危険から自らの身を守るために適切な避難行動をとることができるようにする。	
2 前時の学習を振り返る。	○竜巻の特徴や校舎内、教室内にいるときの対応について、前時の学習内容を確認する。 ・ 竜巻が見えたり、避難放送が入ったりしたらすぐに近くの教室に避難する。 ・ 外にいる場合は、直ちに校舎内、教室へ避難する。（頑丈な建物に避難する。プレハブ等は避ける） ・ 窓、カーテンを閉める。 ・ 窓、ドア、壁から離れ、できるだけ中央に寄る。または机の下や物陰に隠れる。 ・ 適当なもので頭や首を守る。無い場合は両腕で頭と首を守る。	ワークシート 気象庁資料等
3 避難訓練を行う。	【避難訓練の想定】 ・ 授業中に竜巻発生情報が入り、管理職の判断により緊急放送を入れ、竜巻への準備を行う。 ・ さらに竜巻の接近により、自らの身を守るための行動を行う。 ・ 竜巻が通過した後、生徒の安否、被害状況の確認を行う。 ・ 校内のいたるところで窓ガラスが割れる被害が発生したため、比較的被害の少ないグラウンドへ一時避難する。 ・ 生徒への被害はなし。 【条件】 ・ 授業中のため、全ての教室で教師の指示が可能である。 ・ 窓ガラスが割れ、校舎に被害が発生しているが、あらかじめ決められていた避難経路を使用することができる。 ・ 停電せず放送機器が使用できる。	

<p>○緊急放送（１）を聞き、第１行動を行う。</p>	<p>○一斉放送により、緊急放送（１）を入れ、第１行動を行わせる。</p> <div data-bbox="411 219 1331 584" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>訓練・訓練、学校の近くで竜巻が発生している情報が入りました。</p> <p>外にいる生徒は直ちに校舎内に入りなさい。また、教室にいる人は、教室、廊下の窓と、カーテンを閉めなさい。</p> <p>頭や首を守るものを準備し、身の安全を確保できる場所を確認しなさい。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・教室にいる教職員は避難行動を指示する。 	
<p>○緊急放送（２）を聞き、第２行動を行う。</p>	<p>○緊急放送（２）を入れ、第２行動を行わせる。</p> <div data-bbox="411 734 1331 898" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>訓練・訓練、竜巻が接近しています。全員、窓や壁から離れ、身を守ることができる場所で頭や首を守りなさい。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・教室にいる教職員は、自らの身を守るための場所の選択、姿勢になっているか確認し適切な行動について指導する。 	
<p>○緊急放送（３）を聞き、第３行動を行う。</p>	<p>○緊急放送（３）を入れ、第３行動を行わせる。</p> <div data-bbox="411 1151 1331 1314" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>訓練・訓練、竜巻が通り過ぎました。先生方は、生徒の安否、被害状況を確認し報告してください。生徒は、指示があるまでその場で待ちなさい。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・教室にいる教職員は、教室内の生徒及び被害状況を確認し、フロアーの責任者へ報告する。 ・責任者は、被害の有無、被害状況を管理職に報告する。 ・全体を集約し、今後の行動について検討する。 (本時はグラウンドへ一時避難する。) 	
<p>○グラウンドへ避難する。</p>	<p>○避難指示を出し、グラウンドへ避難させる。</p> <div data-bbox="411 1720 1331 1982" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>訓練・訓練、校舎内の窓ガラスが割れる等の被害が発生していますので、一時グラウンドへ避難します。各教室の先生の指示に従い、避難を始めなさい。避難の際は、割れたガラスや破損したのものには絶対に触れずに避難しなさい。</p> </div>	

<p>4 本時の避難訓練について振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グラウンドに集合後、点呼を行う。(報告ルートは、これまでの避難訓練と同じ) <p>○安全主任から本日の訓練について振り返る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価【危険予測・主体的な行動】</p> <p>(1) 竜巻の危険から自らの身を守るために適切な避難行動をとることができたか。</p> <p>(2) 避難経路や避難場所を把握して行動できたか。</p> </div>	
<p>5 感想等をワークシートへ記入する。</p>	<p>○教室に戻り、ワークシートに本時の感想等を記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・真剣に訓練に参加することができたか。 ・竜巻から身を守るための行動を行うことができたか。 ・避難する経路や場所を確認できたか。 	

※評価規準の項目について

指導展開例で示した、【知識、思考・判断】、【危険予測・主体的な行動】、【社会貢献・支援者の基盤】の各項目は、「学校防災のための参考資料『生きる力』を育む防災教育の展開 平成25年3月 文部科学省」を参考に設定しています。